

受験生は希望校合格のため全力を出そう

$$-\text{学習効果}=\text{学習時間}\times\text{学習方法}-$$

開倫塾

塾長 林 明夫

Q：入学試験までもう数か月となりました。希望校に合格するためにはどうしたらよいのでしょうか。

A：(林明夫：以下省略)受験生が希望校に合格するためには、大切なことが5つあります。

Q：第1は、何ですか。

A：「何が何でも」自分の希望する学校に自分の力で合格するのだという強い意志を持つことです。

この「何が何でも」というところが大事です。「合格するのだ」という強い心を持つか持たないかで合否は決まります。

Q：「何が何でも合格する」という強い意志を持つためには、どうしたらよいのですか。

A：自分に言い聞かせることです。「私は〇〇という学校に何が何でも必ず合格する」と、毎日何回も自分に言い聞かせるのです。「〇〇校、合格」と「ノート」に書き毎日ながめたり、「紙」に書いて机の前にはりつけたりすることも、自分に言い聞かせるのに役に立ちます。

「絶対、合格するのだ」と自分を奮い立たせる、鼓舞することが大切です。

Q：2番目は何ですか。

A： $\text{学習効果} = \text{学習時間} \times \text{学習方法}$ であることを十分「理解」することです。

かけ算ですから、片方がゼロなら効果もゼロです。いくらよい「学習方法」を考えても、学習時間がゼロなら効果は出ないということです。逆に、いくら学習時間を増やしても、「学習方法」がダメなら効果は出ません。

Q：何ですか、そのかけ算は。

A：「学習効果」は、「学習時間」と「学習方法」で決まるということです。

これは、受験勉強にもあてはまります。「希望校合格」という「学習効果」を出したかったら、十分な「学習時間」と、効果の上がる「学習方法(勉強の仕方)」が大事だということです。わかりましたか。

Q：はい。では、3番目の質問としてお聞きします。「学習時間」はどのくらいとったらよいのですか。1日に何時間くらい勉強したらよいのですか。

A：私の答えは、ただ一つです。「眠っている時間以外は勉強する」くらいのつもりで、1日を過ごすことです。

受験生であろうと、一日7時間～8時間の睡眠は生きるために、また、「脳」を活性化させるために必要ですから、必ず確保してください。問題は眠っている7～8時間以外の時間、つまり、16～17時間をどう過ごすかです。

「受験生は、眠っている時間以外は、受験勉強する」くらいのつもりで、一日24時間の使い方を考えてください。

Q：どのように大量の「学習時間」を確保したらよいのですか。

A：「長風呂」、「長電話」（長ケータイ）、「長ゲーム」、「長テレビ」など長い時間かかることはやらないことです。「風呂」は、サッと入る。ケータイやゲームは一切しない。TVも見ないことを私はお勧めします。ただし、「食事」だけは、ゆっくり摂ってくださいね。「親子ゲンカ」、「兄弟ゲンカ」などもしないこと。ケンカをすると何時間か勉強時間が減ってしまうことが多いからです。

「カゼ」をひかないように外から帰ったら「ウガイ」と「手洗い」を必ずしてくださいね。「便秘」にならないように繊維質の多い野菜を多く摂ることも大事です。

*健康管理も学習時間確保のためには大事です。

Q：4番目の質問です。「効果の上がる学習方法」とは何ですか。

A：受験生だからといって、次から次へと問題集ばかりやっても、多くの人の場合は成績は上がりません。大切なことは、「問題練習」をして、「まちがえた問題」をどうするかです。それには、「まちがえた問題」をよく自分で分析することです。

(1)「まちがえた原因」が、そのこと自体を十分「うんなるほど」と「理解」していなかったら、「学校の教科書」や「参考書」でもう一度よく勉強しなおすこと。まずは、「うんなるほど」と「理解」することです。自分で「理解」できなければ学校や開倫塾の先生に質問してくださいね。

友達に質問しても十分な「理解」が得られるとは限りませんから、「先生」に質問しましょう。

(2)「まちがえた原因」が、理解はしているが「よく覚えていなかったため」つまり「十分身につけていなかったため」であるなら、「音読練習」「書き取り練習」「計算練習」を何十回、何百回も繰り返し正解に身につけることです。

(3)「まちがえた原因」が「応用練習不足」なら、「応用問題」を難しいものではなく、まずはやさしいものから、あせることなく、順番にやってみてください。

Q：はい、わかりました。最後に一言どうぞ。

A：最後の5番目は「悩まないこと」です。いくら悩んでも成績は上がりません。「悩む時間は一日30分まで」と決めてください。「悩むヒマがあるなら机に向かうこと」を私はお勧めします。

ただし、「勉強の方法」がわからないで悩んでいる方は、遠慮しないで開倫塾の先生に聞いてくださいね。

また、家で勉強できないで困っている人は、学校が終わったら開倫塾に来て、夜10時30分まで勉強し続けてください。(但し、どんなことがあっても夜10時30分には、帰宅してください。防犯上、これだけはお守りください。)これで合格が一気に近づきます。では頑張ってください。